

平成27年度 生活環境部 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策(生活環境部関係分)

政策 01 自然・環境	<b>政策展開の方向性</b>							
	江別市の豊かな自然や地域環境を次代に引き継いでいけるよう、地球温暖化対策、地域環境の保全、水と緑の保全、ごみの減量化・資源化などへの課題に対応するとともに、市民・事業者・行政との協働により環境保全に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを進めます。							
	<b>平成27年度に向けての展開方針</b> （方針や重点事業の計画等を記載）							
	01-01 人と自然の共生							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理計画後期推進計画に基づき、地球環境・水と緑・安全な地域環境の保全や再生可能エネルギーの利用促進に向けて、引き続き各施策に取り組みます。</li> <li>・市民一人ひとりの環境保全への意識醸成を促進するため、環境学習情報の充実を図ります。平成27年度は市内団体・事業者・行政等が市内で実施する環境関連イベントなどを集約し、ホームページで情報提供するとともに、これらをまとめたパンフレットの作成に取り組みます。</li> <li>・快適で美しい街並みづくりを推進するため、市民協働による緑化の取り組みを引き続き支援します。平成26年度から「花のある街並みづくり運動」に参加している自治会等に対して、花植え活動や水遣り等の管理活動の支援として花苗の斡旋数に応じた「活動協力金」を助成していますが、平成27年度は一定条件のもと、花苗の斡旋を受けずに運動に参加している自治会等まで拡大して助成します。</li> </ul>							
	01-02 循環型社会の形成							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度を初年度とする『江別市一般廃棄物処理基本計画』の「排出抑制」「資源化」「最終処分」の各目標値達成に向けて、引き続き各施策に取り組むほか、平成27年度は中間見直し年度にあたることから、これまで実施してきた施策の検証・見直しを行います。</li> <li>・リサイクル率向上のため、古着・古布及び小型家電の拠点回収を継続するほか、平成27年度は、家庭から出る生ごみを減らすために食材を無駄なく使い切る料理を学ぶ「生ごみダイエットレシピ講習会」を開催します。</li> </ul>							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
	環境に配慮した生活をしている市民割合		%	68.9				↗
	緑に親しめる空間があると思う市民割合		%	88.7				↗
市民1人1日当たりのごみ排出量		g/日	960				↘	
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況								
「環境教育等推進事業」 環境関連イベント等への参加者数		人	780				↗	
「花のある街並みづくり事業」 活動団体数		団体	104				↗	
「分別・資源化等啓発事業」 古布・衣類及び使用済小型家電回収量		t	36.6				↗	
政策 04 安全・安心	<b>政策展開の方向性</b>							
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。							
	<b>平成27年度に向けての展開方針</b> （方針や重点事業の計画等を記載）							
	04-01 安全な暮らしの確保							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通学時の児童の安全を確保するため、立哨指導を継続して行うとともに、交通安全イベント等で啓発を実施します。また、交通安全指導員の高齢化と担い手不足に対応するため、制度の在り方等も含めた検討を行います。</li> <li>・市民が悩みごとや心配ごとを気軽に相談することができる場を提供することを目的に、市民ニーズの多様化に対応できる相談体制の向上を図ります。平成27年度も市広報やホームページ、チラシの配布等により利用促進を目指すとともに、的確なアドバイスができるよう、市民相談員、家庭生活相談員に対する研修機会の確保を図ります。</li> <li>・葬送に対する多様な市民ニーズに対応するため合同墓の運用を開始し、安定的、継続的、かつ安価な墓所を市民に提供していきます。また、墓所の適正管理を図っていくため無縁墳墓等の改葬手続きを推進します。</li> </ul>								

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2				↗
災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1				↗
消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5				↗
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「交通安全教育・啓発事業」 交通安全指導員の配置状況(設置を希望する小学校への配置)	人	16				↗
「市民相談事業」 市の市民相談所を知っている市民割合	%	62.8				↗
「やすらぎ苑整備事業」 申込者に対する募集区画数の割合	%	95.2				↗

政策  
08

## 政策展開の方向性

協働

江別市自治基本条例の理念に基づき、市政への市民参加を進めるとともに、市民、自治会、市民活動団体、企業、大学などの各種団体と連携して魅力ある協働のまちづくりを推進します。また、グローバルな視点に立ち、人材・団体の育成を進め、在住外国人とも協力し合うなど、国際交流を推進します。

### 平成27年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）

#### 08-01 協働のまちづくりの推進

- ・自治会連絡協議会との連携により自治会への加入を促進し、活動の活性化を図ります。
- ・自治会役員の高齢化や担い手不足の解消のため、次世代を担う人材の発掘、育成を目指します。平成27年度は昨年度に引き続きえべつ地域活動運営セミナーを開催し、内容の充実を図ります。
- ・市民協働の理念を広く周知し、地域の課題解決が協働により進められるように取り組みを進めます。平成27年度はホームページ等の利用拡大を図り、情報の発信と共有を強化するとともに、セミナー等を通して市民活動の活性化を推進します。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合	%	23.1				↗
お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合	%	42.7				↗
生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「市民協働推進事業」 市民協働推進事業で実施した協働事業数	件	10				↗
「自治会活動支援事業」 えべつ地域活動運営セミナーへの参加者数	人	—				↗

政策 09 計 画 推 進	<b>政策展開の方向性</b>							
	効率的な行政サービスの執行と健全な財政の確保により、市の基礎自治体としての機能を充実させ、自主・自立の市政運営を推進します。また、市政の透明性を確保するとともに、市民と市の情報共有を図るため、広報広聴の充実を図り、情報公開や個人情報保護制度を適正に運用します。 さらに、男女共同参画による市政運営を推進するために、男女平等意識の醸成に努めます。							
	<b>平成27年度に向けての展開方針</b> （方針や重点事業の計画等を記載）							
	09-01 自主・自立の市政運営の推進							
	・平成26年度から開始した各種証明書のコンビニ交付にかかる情報発信について、広報誌や各種広告媒体を活用して継続して行ないます。全国の主要なコンビニエンスストアで、休日、早朝、夜間でも江別市が発行する各種証明書を取得できるこのサービスを普及させ、市民サービスの向上を図ります。							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
	市政運営に満足している市民割合		%	64.7				↗
	行政情報の共有化を感じる市民割合		%	72.7				↗
	男女が平等だと思う市民割合		%	48.7				↗
	生活環境部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「住民基本台帳ネットワークシステム事業」証明書のコンビニ交付件数(単年度交付件数)		件	—				↗	

## 2. えべつ未来戦略(生活環境部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 ともに作る協働のまちづくり	■ 1A多様な主体が協働するまちづくり 「市民協働推進事業」(市民生活課) 「自治会活動支援事業」(市民生活課)
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	■ 4A ニーズにあわせた効果的な情報発信 「市民協働推進事業」【重複】(市民生活課)

## 3. 生活環境部の資源

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	2,131,976	2,113,317			
	特別会計 (B)	0	0			
	合計 (A+B)	2,131,976	2,113,317			
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	65	64			
	平均単価 (b)	7,824	7,822			
	人件費 (a×b)	508,560	500,608			
総 額		2,640,536	2,613,925			